

7月臨時会の概要

令和4年7月12日に開催した臨時会では、第91号議案「令和4年度長崎市一般会計補正予算(第5号)」が提案され、各常任委員会での審査を経て、本会議において原案のとおり可決しました。

一般会計補正予算(第5号)の主な内容

◆原油価格・物価高騰対策に係るもの

- 子育て世帯生活困窮者支援特別給付金(就学援助等世帯分)
 - ・対象児童一人当たり5万円を支給 ※詳細は長崎市議会ホームページでご覧いただけます。
- 学校給食実施費(給食食材等調達費)
 - ・給食費の保護者負担の据え置き



◆コロナ禍からの社会・経済の復興に係るもの

- マイナンバーカード普及促進キャンペーン事業費
 - ・カードの取得促進等を図るためのキャンペーンを実施

6月定例会の概要

令和4年6月定例会を次のとおり開催しました。

6月1日	本会議 (議案上程(委員会付託))
6月6日~8日	本会議(市政一般質問)
6月9日	本会議(市政一般質問、追加議案上程、委員会付託)
6月10日	本会議(委員長報告) 常任委員会
6月13日~14日	常任委員会
6月17日	本会議(委員長報告等)

▶ 議決結果(詳細はP7)

・市長提出議案	原案可決	32件
	人事案件同意	1件
	専決処分承認	5件
	専決処分の報告	3件

6月定例会の一般質問

市民生活

もみじ谷葬斎場の建て替え計画の進捗

問 規模、機能、候補地などの考え方を示す基本構想の検討状況及び施設の完成時期について伺いたい。

答 現在の施設の課題を踏まえ、庁内の検討会議で土木や建築等の専門的な意見の聴取を行うとともに、審議会において基本的な考え方や必要な機能などの議論を進めてきた。施設の特異性などから検討に時間を要しているが、9月中旬には基本構想を策定できるよう取り組んでいく。

現時点で新しい施設の完成時期を示すことは困難だが、一般的に建て替え場所の決定に必要な期間を除き最短でも6~7年かかり、さらに周辺

住民の理解を得る期間も必要となる。

今後火葬件数のピークが見込まれることも踏まえ、適切な時期に建て替えができるよう取り組んでいく。

性暴力に関する本市の認識

問 令和3年6月議会で、性暴力に関する本市の認識は内閣府と同じであると確認したが、その認識は変わっていないか。

答 性暴力は、被害者の尊厳を踏みにじる行為であり、長期にわたり心身に深刻な影響を及ぼすものであることから、その根絶に向けた取組や被害者支援については、国と同様の認識で、引き続き強化していく必要があると考えている。

今後も性暴力の防止や支援に関する実効性のある取組を進めるため、庁内及び県や警察などの関係機関と連携し、性暴力の根絶に取り組んでいく。

文化

伝統行事の保存継承

問 地域の伝統行事の継承に対する今後の取組姿勢や考え方について伺いたい。

答 伝統行事については、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で保存継承活動が困難な状況が続いているが、郷土芸能については、保存団体の共通課題である後継者育成に対する助成対象団体を今年度から拡大するとともに、長崎郷土芸能大会の出演枠の拡大や用具類への民間助成事業を活用するための支援に取り組んでおり、今後とも郷土芸能の保存継承に貢献していきたい。

ペーロンについても、団体への費用助成や民間団体の助成制度の情報提供を行っており、来年度の大会開催とペーロン文化の継承に向けた、具体的な検討を行っていききたい。

